



働く保護者と子どものための

北田辺学童クラブ

(北田辺小学校・桑津小学校・田辺小学校の子どもが通っています)

住所：大阪市東住吉区北田辺4丁目21-15 (北田辺商店街内)

TEL：06-7652-1845 (平日13時~15時)

メール：kitatanabe_gakudou@yahoo.co.jp

ホームページ 「北田辺学童」で検索
<http://kitatanabe.wp.xdomain.jp/>



当学童クラブは、子ども達が毎日放課後に帰ってくる施設です。指導員に見守られながら単に安全に過ごすだけではなく、日々の生活を通して子ども達が成長していく場所でもあります。この春入所した1年生も、上級生に支えられながら、しっかり仲良く育っています。

「学童保育ってどんなところ？」ともう少し知りたい方、「どうしようかな・・・」と迷っておられる方、お気軽に入所説明会へご参加ください。

※ 入所希望者が定員数を超えた場合は、審査により入所者を決定します。

2025年度 新入所希望世帯向け 入所説明会

2024年11月16日(土) 19:00~ ※予約制

開催場所：北田辺学童クラブ (上記住所)



当学童クラブ運営内容についての説明会です。後日、入所意思の確認後、入所の方は手続きとなります。

入所希望のお子様も一緒にご参加いただけます。

参加希望者は、上記TELもしくはメールに予約のご連絡をお願い致します。予約時には、

「保護者氏名(フリガナ)」

「入所希望のお子様の氏名」

「連絡先(連絡が取れる電話番号とメールアドレス)」

「通学予定の小学校名」

「説明会当日の参加人数」

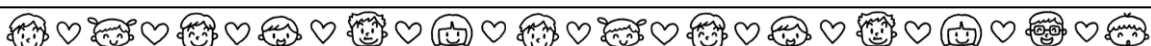
を伝えてください。



☛メール作成はこちらから



なお、やむを得ない都合により、11/16の参加が困難な場合はその旨ご連絡下さい。



子どもたちにとって生活の場です。

- ◆ 毎日休まずに「ただいま～」と帰ってくるところが学童です。子どもたちが安心して帰って来られるように配慮し、学年に応じて子ども自身が遊びや生活を作りだせるように指導しています。
- ◆ 1～6年生の異年齢の子が、きょうだいのような関係の中で生活しています。
下の子は上の子からいろんな遊びを教えてもらったり、援助してもらったり、時には叱られたり……。教え、教えられる関係の中で、お互いが成長しています。
- ◆ 毎日のおやつや土曜日、夏休み等は指導員が給食を用意しています。また、子どもたちでおやつ作りや昼食作りをする日もあります。



幅広い活動を実施しています。



- ◆ 施設内だけでなく、公園や地域に出かけて遊び活動しています。
- ◆ 夏休みや土曜日など学校がお休みの日は、朝から保育があり、遠足や社会見学などの楽しい活動を計画しています。
- ◆ サマーキャンプ、雪山登山、ハイキング、社会見学、映画会、クリスマス会、アイススケートなど、四季折々の活動を、保護者、子どもたちと相談して実施しています。

親がわりの専任の指導員がいます。

- ◆ 専任の指導員が、昼間の保護者として、毎日の子どもの様子を継続して見ており、一人一人の子どもに適した保育が行われます。
- ◆ その時々の子どもの様子を考慮し、遊びや活動を通して、子どもたちの成長が図れるように、長期、短期の保育計画を立てて保育をしています。
- ◆ お便りを始め個人ファイルや懇談会など、いろいろな形で保護者と連携をとり、子どもたちの様子を伝えています。



6年生が活躍しています。



- ◆ 4～6年生を高学年とし、低学年での経験をもとに、さらに幅広い活動を実施しています。高学年活動や行事、遊びなどは子どもたちと考え、話し合い、準備する過程を大切にしています。
- ◆ 学童のリーダーとして低学年と関わることで、リーダーシップや自主性、思いやりが育っています。
- ◆ 指導員と子どもたち、保護者と話し合い、塾や習い事、学校との友達との交流などと両立できるようにしています。

学童保育 Q&A

学童のことが
いろいろ分かるよ！

Q1. 学童保育所ってどういう施設ですか？

A

大阪市から放課後児童健全育成事業の認可を受け、保護者が主体となって運営している施設です。単に子どもを預かるだけの施設ではなく、子どもが毎日帰る場所であり、異年齢の仲間とともに楽しい時間を過ごす場所です。毎日、大人である指導員と過ごすという安心感があり、子どもが日々成長していくことが実感できる、そんな所です。

Q2. 学童保育と「全児童対策事業」とはどう違うのですか？

A

「いきいき」は、子どもたちが学校に居残って、学校の中で過ごします。学童保育は小学校から、「ただいま」と帰る、第2の家のような施設です。

学童保育では、子どもたち1人1人の性格、家庭事情、関心事などに個別に注意を払い、専門の指導員がきめ細かい保育をし、その様子は「お便り」や保護者会で、各家庭に知らせます。

学童保育では、子どもの希望を聞きながら活動に取り組みます。体や手先を動かす活動が多く、その技術は上の子が下の子に教えながら、みんなで達成していく楽しさがあります。学期毎、長期休暇、年間、それぞれに保育の計画やプログラムがあり、親も子も先を見通していくことができます。

Q3. 宿題の時間はありますか？

A

決して強制はしませんが、学校から帰って来てから自分で時間を決めて宿題をしている子が多いです。低学年（1～3年生）は長期休暇の時は朝1時間学習の時間を作っています。

高学年は、自分で勉強の時間を考えて取り組んでいます。

塾や習い事に通う子もいますが、学童の活動と両立できるよう工夫や調整をしています。

Q4. 保育料が必要でしょうか？

A

大阪市の学童保育は、小学校の空き教室が使えず自主運営をしていますので、保育料や運営費の負担がどうしても必要になります。保育料や運営費については、市補助金を踏まえて毎年の総会で決定しています。

保育料等の負担はありますが、それに見合うだけのものを、子どもたちは学童での生活の中で身につけていきます。体力や辛抱強さ、人の痛みの分かる気持ち、人間関係を築く力、自主性、集中力など生きていくためにかげがえのないものばかりです。何よりも子どもが楽しそうに学童に通い、日々成長してくれることが親の励みになっています。

Q5. 学童って何時までやっているの？

A

学校のある日は下校時から18時30分（19時20分まで延長保育あり）まで、土曜日は午前8時30分から17時30分まで開設しています。

※ただし、16時30分～17時30分は延長保育




春休み、夏休み、冬休みなどの長期休み期間は午前8時15分から18時30分までです。（土曜日以外、19時20分まで延長保育あり）





学童の1日

※1年生は6月頃まで指導員が学校へお迎えに行きます。

- 15:00頃 下校/登所 ~下校後はランドセルを背負ってまっすぐ学童へ~
宿題 室内での自由遊び
- 活動への取り組み 
- 16:30頃 おやつ ~おやつはみんなでいただきます~
室内での自由遊び 
- 17:00頃 掃除 ~掃除は当番を決めて行います~
公園での外遊び 
- 18:30頃 帰宅 ~近所の子ども同士まとまって帰ります~
(延長保育は19:20まで)



学童の1年



3月~6月

- ◆ 入所式・卒所式
- ◆ 春休みの活動
- ◆ おやつ作り 工作遊び
- ◆ 親子レク(潮干狩り)
- ◆ 遊びの大会
(子どもたちで企画・実施します)

7~8月

- ◆ 夏休みの活動
(子ども達と企画します)
- ◆ サマーキャンプ(二泊三日)
- ◆ 遊びの教室(けん玉)
- ◆ 工作実験 社会見学 等

9~12月

- ◆ 高学年版画カレンダー作り
- ◆ ハイキング
- ◆ 遊びの大会
(子ども達で企画・実施します)
- ◆ 親子レク(大泉緑地 BBQ)
- ◆ 子ども市準備

12~3月

- ◆ 子ども市
- ◆ 冬休みの活動 百人一首大会
- ◆ アイススケート・クリスマス会
- ◆ 雪山登山(金剛山・葛城山)
- ◆ 遊びの教室(一輪車・竹馬 等)
- ◆ 高学年さよなら合宿

